1　令和６年度事業報告（３月末）

項　　目	内　　容
1 相談及び支援活動の実施状況	（１）「令和６年度 相談および支援件数統計（３月末）」 （資料１参照） ① 相談総件数 ５５５件（前年同期比 ＋119件　27.3%増） ② 直接支援　　４０件（前年同期比 ＋ 10件　33.3%増） と、令和５年度と比較して大きく増加している。 （２）コールセンターからの引継ぎ受理件数　３４件 （３）緊急支援金の実績 ５件（支援金合計　２６万８，４１０円） （４）「性犯罪・性暴力被害者からの夜間休日のためのコールセンター（24時間365日対応）」の運用状況 ※夜間・休日における緊急対応 （専務以下３名により１ヵ月交替制） ① コールセンターからの緊急対応要請へのオンコール対応について、急性期の性被害に関する相談はなかった。 ② 新設された「ＡＶ救済法」に基づく相談はない。 ③ 急性期医療体制の整備 県警捜査一課と連携し、継続し対応している。
2 重点推進事項等の推進状況	（１） 犯罪被害者等支援に特化した市町村条例制定の加速化 ① 条例制定状況（資料２参照） ② 条例制定等に向けた講演、勉強会等（専務） ○4/4　酒田警察署長　庄内警察署長 ○4/24　大石田町役場総務課 ○5/22　山辺町役場総務課勉強会 ○5/27　中山町役場総務課勉強会 ○6/7　鶴岡警察署長 ○6/25　南陽市役所市民課 ○7/2　川西町役場勉強会 ○7/21　上山市長 ○11/26　米沢警察署長 ○12/2　長井警察署長 （２） 犯罪被害者支援の最前線としての相談・支援活動の充実強化 ① 支援活動員の養成 昨年６月以来１年に及ぶ養成講座（座学・実践課程）を修了した８名について、支援活動員として認定。 ② 少人数制によるロールプレイ研修の実施（7月～10月） ○電話相談事例研修（相談業務従事歴3年未満対象） ○一般犯罪相談と性暴力相談の事例研修（ベテラン対象） ③ 全体研修の実施 全体研修会、総会、県民のつどいにおける講演会の聴講 ～ＷＥＢ研修と対面式のハイブリット方式により開催～ ○8/28　県消費生活・地域安全課主査　荒井厚詞氏 ○12/13　宮城学院大学准教授　浅野晴哉氏 ○3/7　県男女共同参画センターチェリア館長伊藤眞知子氏 ④ 各種研修会への参加

	○北海道・東北ブロック質の向上研修会 （上期 7/4～6 岩手県開催４人参加） （下期 11/19～20 北海道開催４人参加） ○仙台市性暴力被害者支援スキルアップ講座 2024 （6/15～10/19　全５回　２人参加） ○秋期全国研修会 （10/19～20　１人参加） ⑤ 生命の安全教育の推進 ○小学校～５校、中学校～３校、高校～２校にコーディネーターを派遣し講演を実施 ○県内の小学６年生と保護者を対象に性犯罪防止のため「君はわかるかな？」「保護者の皆様へ」を 9000 部作成・配布（２月中） ○３月中に教職員向けの初期対応マニュアル「学校における児童生徒間の性暴力対応支援ハンドブック」を作成し、本年５月配布した。
３ 広報・啓発活動等	（１）「県民のつどい２０２４」の開催 日　時　令和６年１１月２１日（木） 場　所　山形国際交流プラザ 参加者　約３００名 講演・第１部 山形マンドリンアンサンブルの演奏 ・第２部（基調講演） 犯罪被害者遺族、前中野区議会議員 近藤さえ子氏 「犯罪被害者遺族になって～地域・住民・自治体にできること～」 （２）「やまがた被害者支援センターだより第 37・38 号」の発行～正・賛助会員に対する送付のほか、関係団体等に送付 （３）ＹＢＣテレビスポットＣＭ放送（1/15～3/19　22 回） （４）全国被害者支援週間及び県民のつどい開催広報（１１月） ○ＹＢＣラジオスポット放送及び相談員のラジオ出演 ○山形新聞一面広告 （５）特殊詐欺対策書道コンクールの後援（夏休み期間中） 警察主催の上記コンクールに当センターが後援し、理事長名で特別賞を贈呈（12/1） （６）山形駅時刻表へ掲載（４月ダイヤ改正版） 鉄道共済会発行「山形駅時刻表」に当センターの紹介・広告の掲載 （７）各種研修会や寄付金贈呈式、寄付金付き自販機設置協定式等の積極的なマスコミ広報 （８）警察音楽隊定期演奏会開催時における広報(1/25) （９）新規養成講座生の募集広告（山形新聞掲載　３月中２回）
４ 財政基盤の強化	（１）新規会員の募集（法人賛助会員） ○㈱新庄・鈴木・柴田組　○㈱太陽警備保障 ○㈱アスク　○環清工業㈱

	○㈱上林鉄工所　○双葉重機リース㈱ ○㈱丸の内運送　○㈱家具のＨＩＲＯＢＡ ○安部工業㈱　○庄内環境衛生事業所㈱ ○庄内環境整備㈱　○㈱大光産業 （２）寄付金付き自動販売機の新規契約・調停式の開催 ○4/4　酒田市役所（理事長同席）１台 ○5/9　ＡＬＳＯＫ山形㈱１台 ○5/28 山形生涯学習センター（理事長同席）２台 ○1/16 ㈱環境社　１台 ※現在１３２台 （３）相談業務資機材の寄贈 ○7/23 きらやか銀行から相談受理用ヘッドセット等５点の寄贈を受け活用している。
５　会議・研修の開催、参加状況	（１）センター主催の会議・研修等 ① 定時総会並びに創立２０周年記念式典の開催 ○5/30 パレスグランデール ○議事　事業報告及び収支計算など ○基調講演 理事　吉田敏雄氏による講演 ② 理事会の開催 ○4/下　第１回理事会（書面） ○5/30　第２回理事会 ○10/3　第３回理事会 ○3/13　第４回理事会 （２）３機関による業務連絡会議の開催 県、県警及び当センターの３機関により、当面の課題等を協議するため、定期的（月初め）に業務連絡会を開催し事業を推進している。 （３）全国ネットワーク等の外部主催の会議・研修会への参加 ○4/15～16　新任事務局長会議、全国事務局長会議 ○5/23　途切れない支援有識者検討会説明会（WEB） ○6/11　全国被害者支援ネットワーク定時社員総会(WEB) ○7/5 県民相談相互支援ネットワーク会議 ○7/10　性犯罪・性暴力被害者支援のための連絡会（WEB） ○7/11 山形県犯罪のない安全で安心なまちづくり推進 会議総会 ○7/16　山形県被害者支援連絡協議会 ○8/1　やまがた性暴力被害者支援サポートセンター運営協議会 ○8/6　山形県犯罪被害者支援推進委員会 ○9/25　北海道・東北ブロック事務局長等会議（山形） ○10/18 全国犯罪被害者支援フォーラム 2024（東京） ○10/21 令和６年度全国犯罪被害者等支援実務者会議(WEB) ○10/30　ブロック支援活動責任者交流会（北海道） ○内閣府性犯罪被害者等支援体制整備促進事業 ・2/4　相談員研修会（WEB） ・2/28 センター長・コーディネーター及び行政職員研修会（WEB）

	・2/28　ワンストップ支援センター全国ネットワーク会議（WEB） （4）その他講演活動等 ○4/22 山形地区交通安全事業主会で講話 ○8/2 町ケース検討会（WEB） ○9/4 コールセンターとの意見交換会（WEB） ○10/23 酒田飽海地区犯罪被害者支援連絡協議会 ○12/10 山形市DV相談窓口担当者研修会 ○2/20　市ケース検討会（WEB） ○警察学校における専科教養 ・6/27　人身安全専科 ・11/19 性犯罪捜査専科 ・12/3　犯罪被害者支援専科

令和6年度（R6.4月～R7.3月） 相談および支援件数統計

資料1

（1）相談および支援件数総数

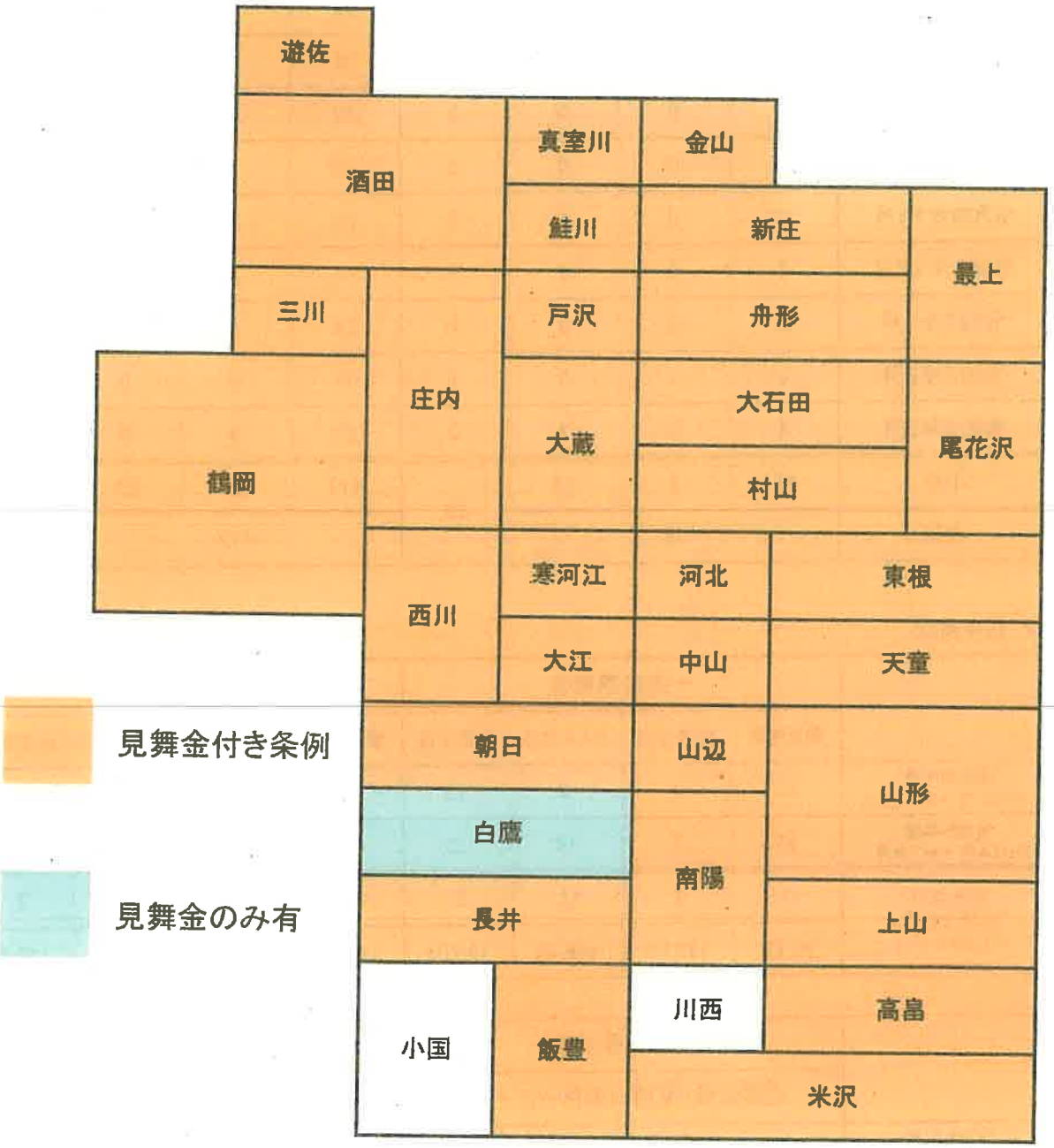
	一般犯罪被害				べにサポ			
	電話相談	面接相談	メール相談	直接支援	電話相談	面接相談	メール相談	直接支援
令和6年4月	5	2	0	1	35	5	3	4
令和6年5月	3	1	0	1	47	2	1	2
令和6年6月	3	1	1	1	45	4	3	1
令和6年7月	6	0	0	2	60	5	3	5
令和6年8月	2	0	0	1	35	4	2	2
令和6年9月	3	0	0	2	49	4	3	4
令和6年10月	3	0	0	2	38	1	2	2
令和6年11月	10	0	1	2	25	2	2	0
令和6年12月	7	0	2	1	17	2	1	0
令和7年1月	5	2	3	1	24	4	1	1
令和7年2月	4	1	5	1	19	5	0	1
令和7年3月	4	0	2	0	23	3	0	3
小計	55	7	14	15	417	41	21	25
合計	76				479			

（2）前年度比

	一般犯罪被害				べにサポ			
	電話相談	面接相談	メール相談	直接支援	電話相談	面接相談	メール相談	直接支援
令和5年度（R5.4月～R6.3月）	58	4	3	12	297	53	21	18
令和6年度（R6.4月～R7.3月）	55	7	14	15	417	41	21	25
前年度比（上段は件数）（下段は％）	−3	3	11	3	120	−12	0	7
	94.8%	175.0%	466.7%	125.0%	140.4%	77.4%	100.0%	138.9%

	一般犯罪被害	べにサポ
	相談総数（電話＋面接＋メール）	相談総数（電話＋面接＋メール）
令和5年度（R5.4月～R6.3月）	65	371
令和6年度（R6.4月～R7.3月）	76	479
前年度比（上段は件数）（下段は％）	11	108
	116.9%	129.1%

資料2

山形県内における被害者支援条例制定状況

（令和7年4月現在）